

## CPCNEWS No.299

## あすへ 新年号

昨日よりも今日 今日よりも明日

## 年頭所感

## 「新たな日常」のもとでの中国地域の活性化に向けて



中国生産性本部 会長  
清水 希 茂  
(中国電力株式会社  
代表取締役社長執行役員)

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、内外の社会経済活動と同様に、当本部の各種事業も新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けることとなりました。階層別研修を初めとして計画どおりの活動ができなかったことにつきまして、改めてお詫びするとともに、こうした中でも格別のご支援とご協力を賜りましたことに対し、厚くお礼申し上げます。

さて、今回のコロナ禍では、デジタル化の遅れ、過度の人口密集のリスク、新技術を活用できる人材の不足など、わが国が抱えている課題が改めて浮き彫りとなりました。

今後は、ポストコロナを見据え、デジタル化を通じた経済社会の構造改革、都市機能を分担・相互補完する多核連携型の国づくりの促進、こうした社会変革の推進力となる人材の育成やイノベーションの加速、などに取り組む必要があります。

こうした状況下、人口減・少子高齢化が進む中国地域においても、「働き方改革」による生産性の向上や人材育成、「地方創生」による地域経済の強靱化・自律化等を基軸とした「新たな日常」を構築していく必要があり、官民一体となった諸施策を迅速かつ主体的に進めていかなければならないと考えています。

本年は、「新たな日常」の構築に向け、仕事のやり方や求められる人材に対する考え方等も変わってくるものと思われま。当本部としては、そうした動きも視野に入れつつ、経営者・労働者・学識者の三者の英知を結集し、「経営革新活動の推進」「人材育成の推進」「労働組合の新しいあり方への支援」の事業方針に基づく生産性運動を展開していくことで、微力ながらも引き続き、中国地域の生産性向上や活性化等に寄与していきたいと存じます。

新型コロナウイルス感染症の猛威は未だ止まることを知らず、その収束も不透明な状況ですが、本年が皆様にとりまして、幸多き年となりますよう祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願いたします。

## 今月のラインナップ

## TOPIC 1

年頭所感

## TOPIC 2

2020年度

国内労働事情視察団を派遣

## TOPIC 3

経営品質実践セミナー（第3回）

～もう不祥事は許さない～

## 伝言板

今後のセミナー情報

中国生産性本部

CHUGOKU PRODUCTIVITY CENTER